

第 5 5 回 通常総会 議案書

令和 2 年 6 月 3 日 (水)



公益社団法人 福岡貿易会
FUKUOKA FOREIGN TRADE ASSOCIATION

次 第

日時：令和2年6月3日(水) 17:30～

場所：ホテルニューオータニ博多

I 開 会

II 成 立 宣 言

III 会 長 あ い さ つ

IV 議 長 選 任

V 議事録署名人の選任

VI 議 題 等

第1号議案 令和元年度事業報告について…………… P. 1

第2号議案 令和元年度収支決算について…………… P. 13

第3号議案 役員を選任について…………… P. 19

第4号議案 定款の変更について…………… P. 20

(報告事項)

令和2年度事業計及び収支予算について…………… P. 21

VII そ の 他

VIII 閉 会

(第1号議案)

令和元年度事業報告

(期間：平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

I. 事業の概況

本会の目的である「福岡地区及び周辺経済圏の貿易を振興し、地域経済の発展を図る」ため、各種の事業を実施した。詳細については、下記II事業の状況のとおりである。

・会員の状況

平成30年度末会員数	322会員
令和元年度入会申込者数	25会員
令和元年度退会者数	25会員
令和元年度末会員数	322会員

II. 事業の状況

1. 海外市場開拓事業（海外との経済交流）

(1) 海外への派遣

①「マレーシア小規模経済視察団」

期 間：令和元年7月10日～14日
訪問都市：クアラルンプール、ジョホールバル
団 員 数：団長 徳島理事 他 11名
活動内容：現地の経済状況、開発地区等を中心とした視察

②「中国広州市・雲南省経済視察団」

期 間：令和元年10月31日～11月7日
訪問都市：広州市、雲南省
団 員 数：団長 土屋会長 他 21名
活動内容：福岡-広州経済交流会、広州交易会の視察、雲南日本商工会との交流等

(2) 後援

海外との経済交流の促進を図るため、下記18件（うち3件延期）の事業について、後援を行った。

- ・中国経済セミナー
「税制面からみた中国の経済政策の現状と山東省済寧市について」
（主催：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、済寧市 時期：令和元年6月24日）
- ・「在広州日本総領事が語る！ 広東・香港・マカオ大湾区の経済的ポテンシャル」
（主催：福岡市、福岡市姉妹都市委員会、福岡アジアビジネス支援委員会
時期：令和元年7月5日）
- ・「T-S T Y L E 2019 福岡商談会」
（主催：タイ国政府通商代表事務所広島 時期：令和元年7月23日～24日）
- ・「ミャンマー・ヤンゴンビジネスセミナー」
（主催：福岡市、九州経済国際化推進機構 時期：令和元年8月21日）
- ・「アジア新興国進出に伴う課税リスク～円滑で安全な資金回収に向けて～」
（主催：国際税務研究会、(株)税務研究会九州支局 時期：令和元年9月6日）
- ・「2019年台湾生活用品及びパテント商品商談会」
（主催：台湾經濟部国際貿易局 時期：令和元年9月9日）
- ・「ベトナム人材活用による事業拡大推進セミナー」
（主催：在福岡ベトナム社会主義共和国総領事館、国際機関日本アセアンセンター
九州経済国際化推進機構 時期：令和元年9月3日）
- ・「中国ドローン最新ビジネスと大湾区のイノベーション、スタートアップ環境」
（主催：福岡市、福岡市姉妹都市委員会、福岡アジアビジネス支援委員会、他
時期：令和元年9月20日）
- ・「Food EXPO Kyushu 2019」
（主催：Food EXPO Kyushu 実行委員会
時期：令和元年10月9日～10日、10月12日～14日）
- ・「中国・ASEAN ビジネスを成功させる「知財」の使い方」
（主催：九州経済産業局、明倫国際法律事務所、九州経済国際化推進機構、他
時期：令和元年10月16日）
- ・「フクオカ・スタートアップ・セレクション2019」
（主催：福岡市、福岡スタートアップ・サポーターズ協会
時期：令和元年10月29日～30日）
- ・「第3回業界研究&インターンシップフェア」
（主催：(一社)九州インターンシップ推進協議会 時期：令和元年11月9日）
- ・「CPTPP カナダと日本の新しい架け橋：農産・食品業界へのインパクト」
（主催：カナダ政府西日本通商事務所 時期：令和元年11月22日）
- ・「2020年春節セミナー&パーティー」
（主催：九州日本香港協会 時期：令和2年1月20日）
- ・「第11回外国人技能実習生日本語作文発表コンクール」
（主催：福岡県外国人技能実習生受入組合連絡協議会 時期：令和2年3月8日）

～以下延期事業～

- ・「春節祭 in 福岡 2020」 **※延期**
(主催：福岡春節祭実行委員会 時期：令和2年2月22日～23日)
- ・「海外ビジネスEXPO2020 福岡」 **※延期**
(主催：海外ビジネスEXPO実行委員会 時期：令和2年2月27日)
- ・「九州・ベトナム経済交流ミッション2020」 **※延期**
(主催：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会、他
時期：令和2年3月15日～20日)

2. 情報提供事業（貿易関連情報提供）

(1) 広報誌の発行

「福貿ニュース」を3回（8月、1月、3月）発行し、貿易・経済情報、当会の活動状況等の情報提供を行った。

(2) ライブラリーにおける資料収集・提供

内外の貿易・投資及び市場動向、各種統計などの資料収集・提供を行った。

(3) 通信ネットワークを活用した情報収集・提供

インターネット等を活用し情報収集を行うとともに、当会ホームページおよびSNS等による各種情報の提供を随時行った。

3. 人材育成事業（研修会、セミナー等の開催）

貿易関連企業への人材育成の支援や情報の提供等を行うため、下記のとおり当会主催又は共催の研修会、セミナー等を49講座開催した。

(1) ビジネス研修・セミナー

月	講座名	内容・講師	参加者※延べ
4月	バン格拉デシュビジネスセミナー	・駐日バン格拉デシュ大使館、JETRO、JICA 各関係機関による概況説明 ・進出する日系企業による事例紹介	89
	第7回福貿ビジネスラボ	①「JAPAN→KOREA 新新時代到来。 止まらない若年層の日韓融合と注目報道されない日本人気」 アジアフューチャー株式会社 取締役会長 松清 一平 氏 代表取締役 河東 実 氏 ②「海外取引&海外展開に必要な心得と英語力」 末次通訳事務所 代表 末次 賢治氏	32
5月	新人・新任者向貿易研修会(2日間講座) 第1部：貿易実務入門基礎編	初学者向貿易実務講座 国際法務(株) 代表取締役 中矢一虎氏	129
	第2部：施設見学	港湾空港・物流関係施設見学会	38
	フィンテックセミナー ※福岡市、ジェトロ福岡と共催	基調講演 「フィンテック概況について」 株式会社みずほフィナンシャルグループ デジタルイノベーション部 担当部長 立川哲也氏 「貿易領域におけるみずほのアプローチ」 株式会社みずほフィナンシャルグループ デジタルイノベーション部 調査役 小川大輔氏	129

月	講座名	内容・講師	参加者※延べ
5月	第8回福貿ビジネスラボ	①「世界のサーモン養殖について（チリを例に）」 太平洋貿易株式会社 取締役第二営業部長 安藤 洋次 氏 ②「つながる・つなげる・モノづくり ～IoTと職人技の融合～」 株式会社三松 代表取締役社長 田名部 徹朗 氏	29
6月	令和元年度総会開催記念講演会	「道を切り拓く一選手として、監督として」 専修大学ラグビー部監督 / 元7人制ラグビー日本代表監督 村田 亙 氏	185
	通関・食品輸入手続入門セミナー	第1部：【通関手続入門】 「税関と輸出入通関の流れについて」 博多税関支署統括審査官 「関税品目分類について」 門司税関業務部首席関税鑑査官	84
		第2部：【食品輸入手続入門】 「植物検疫制度について」 門司植物防疫所福岡支所次席植物検疫官 「畜産物輸出入手続」 動物検疫所博多出張所主任検疫官 「輸入食品等の安全性確保と輸入手続」 福岡検疫所食品監視課輸入食品相談室長	
第9回福貿ビジネスラボ	①「中小企業のためのPRおよびブランドづくり」 株式会社インハウス 代表取締役 大田原 哲也 氏 ②「福岡貿易会での14年～福岡の貿易発展の為に～」 甲斐 敏洋 氏（福岡貿易会 特別顧問）	23	
7月	日・中社会保障協定に関する実務説明会 ※福岡ワンストップ推進協議会共催	「日・中社会保障協定」の実務説明およびその他の主な国との社会保障協定の進捗状況説明 厚生労働省 年金局 国際年金課 日本年金機構 事業企画部国際事業グループ	15
	外国人材が活躍できる組織とは	「外国人材の活用について（現状と課題）」 (株)テクノスマイル 取締役社長 馬見塚 謙 氏 「技能実習生と共に17年、望ましい受入体制と良好な関係構築とは」 (株)マルミツサンヨー 代表取締役社長 霧 繁樹 氏 「外国人実習生・留学生等の突然の不幸、その時の対応は？」 トップライアンス 代表 田中 秀明 氏 「外国人を雇用する際に知っておきたい法的知識」 明倫国際法律事務所 代表弁護士 田中 雅敏 氏	44
	福岡市広州市友好都市40周年記念セミナー ※福岡市と共催	「在広州日本総領事が語る！ 広東・香港・マカオ大湾区の経済的ポテンシャル」 在広州日本総領事館総領事 石塚 英樹 氏	68
	英文ビジネスEメール入門講座	「英文ビジネスEメールの基礎、輸出入シーン別Eメール等」 みね事務所代表/中矢一虎法務事務所 シニアマネージャー 峯愛 氏	18
	第10回福貿ビジネスラボ	①「輸出・輸入 弊社の取組み」 株式会社協和通商 常務取締役 大坪 俊宏 氏 ②「国際会計(IFRS)と上場企業会計と税務会計で 決算書はこんなに変わる！！」 安永公認会計士・税理士・米国税理士事務所 代表 安永 聖観 氏	29
	海外市場向け商品デザインセミナー	「在福外国人デザイナーが語る海外で選ばれる商品デザインのヒント」 JUNNO DESIGN(同) 代表 Anton Noffke 氏	15
	中堅・中小企業海外展開セミナー ※福岡ワンストップ推進協議会共催	「日EU・EPAの概要」 「日EU・EPA 原産地手続の自己申告制度」 「EU一般データ保護規則 (GDPR) について」 他	33
	ベトナムビジネス最新事情セミナー	「米中貿易戦争がベトナムや東南アジアに及ぼす影響」 (株)エヌ・エヌ・エー 代表取締役社長 岩瀬 彰 氏 「企業法投資法等の重要法令の改正状況から見る、 ベトナムの外資企業への対応の変化」 明倫国際法律事務所 ベトナムオフィス所長 弁護士 塚原 正典 氏	35

月	講座名	内容・講師	参加者※延べ	
8月	ミャンマー・ヤンゴンビジネスセミナー ※福岡市と共催	①「ミャンマー ビジネス環境と生活環境について、 なぜミャンマーが注目されているのか？」 みずほ銀行 ヤンゴン支店長 金崎 祐司 氏 ②「トリゼンフーズの海外挑戦 in ミャンマー・ヤンゴン編」 トリゼンフーズ株式会社 代表取締役会長 河津 善博 氏 ③「成功するミャンマー進出 ポイントは人材活用！」 株式会社ジェイサット (J-SAT) 代表取締役 西垣 充 氏	79	
	第11回福貿ビジネスラボ	①「物流をとりまく環境と弊社業務について」 三井倉庫九州株式会社 営業開発課長 市田 智広 氏 ②「キーワードは、責任感。(sense of responsibility)」 タケショウ住宅株式会社 代表取締役 竹下 雅一 氏	14	
9月	アフリカイノベーションセミナー ※福岡市、ジェトロ福岡と共催	「アフリカの今を知る ～アフリカから発信するイノベーション～」 ジェトロナイロビ事務所 久保 唯香 氏 「サバンナファンドの取組 ～「金融・農業・物流」分野とスタートアップのポテンシャル～」 Savannah Fund Mbwana Alliy 氏	59	
	外国人を雇用したら知っておきたい 税務のポイントセミナー	「入管業務と税務、外国人の居住形態と課税のしくみ 租税条約の適用、留学生、技能実習生採用のケーススタディ」 法師山康成税理士事務所 代表 法師山 康成 氏	14	
	外航貨物海上保険セミナー	「外航貨物保険の基礎」 三井住友海上火災保険(株)福岡支店 法人営業第三課長 秋葉 治伸 氏 「事故発生時の手続き」 三井住友海上火災保険(株)海損部 九州海損グループ 鈴木 彩花 氏	22	
	福岡市広州市友好都市40周年記念 セミナー ※福岡市と共催	「中国ドローン最新ビジネスと大湾区のイノベーション、 スタートアップ環境」 eHANG 副総裁 張 宏氏	50	
	第12回福貿ビジネスラボ	①「お茶で世界をひとつに結ぶ」 有限会社フーディアムトクナガ 取締役 徳永 雅彦 氏 ②「辻利茶舗ブランドの世界展開」 株式会社辻利茶舗 代表取締役 辻 史郎 氏	40	
10月	貿易実務講座	輸入実践編	「貿易実務の入門知識をベースとして、輸入(海外調達)実務および 輸出業務に関し、より広範囲な基礎力を養う。」 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎 氏	輸入編 22
		輸出実践編		輸出編 38
	イスラムビジネス最新事情セミナー ※ジェトロ福岡と共催	「ドバイを中心とした中東でのビジネス機会について」 ジェトロ 中東アフリカ課 課長 西浦 克 氏 「Made in Japan のハラルの販売法とは？」 UTS JAPAN Group CEO 古閑 涼二 氏	35	
第13回福貿ビジネスラボ	①「キーワードは「ビジネス力 × グローバル対応力」 ～グローバルに活躍するために本当に必要なスキルとは?～」 ベルリッツ・ジャパン株式会社 河野 将悟 氏 ②「“オンライン英会話”という新たな英語研修のスタイル」 株式会社レアジョブ 九州支社長 池川 穰司 氏	15		
11月	社員の英語力向上セミナー ※福岡商工会議所と共催	「TOEIC PROGRAM 概要説明・企業における活用状況」 (一財)国際ビジネスコミュニケーション協会 事例発表『研修制度の英語教育の取り組みについて』 (株)リックス 製品事業部 管理部管理グループ 「使える英語の効果的習得法」 (株)ビズコム 代表取締役 鹿野 晴夫 氏	51	
	食品輸入実務者向けセミナー	「食品衛生法における輸入手続き等について」 福岡検疫所 食品監視課輸入食品商談室長 土井 良一 氏 「畜産物輸出入の手続き」 動物検疫所 門司支所 博多出張所検疫官 林 奈央子 氏・桐原 志保 氏	29	
	海外展開セミナー「米中貿易摩擦」 ※福岡ワンストップ推進協議会共催	「米中貿易摩擦とビジネスへの影響」 日本貿易振興機構(ジェトロ) 海外調査部米州課 課長代理 中溝 丘 氏	22	
	令和元年度福岡貿易会年末講演会	「古代史から現代を考える～黎明期の福岡・九州を求めて～」 元伊都国歴史博物館館長 榊原 英夫 氏	107	

月	講座名	内容・講師	参加者※延べ
11月	貿易保険&海外与信管理入門セミナー	「貿易保険について」 日本貿易保険大阪支店 営業グループ調査役 齊藤 健佑 氏 「海外与信管理入門（中国・ASEAN）」 (株)クレディセイフ企業情報 代表取締役 牧野 和彦氏 氏	21
12月	TPP11/日 EU/EPA の事故証明手続き セミナー ※福岡商工会議所と共催	「日本の EPA の概要」 「自己証明制度及び TPP11 や日 EUEPA の概要」 「自己証明書類作成実務のワークショップ」 TS ストラテジー株式会社 代表取締役社長 藤森 陽子 氏	48
	第14回福貿ビジネスラボ	①「鮮魚市場のしくみと水産物貿易について」 株式会社福岡魚市場 総合企画室室長 小林 一浩 氏 ②「食の安全をサポートする「縁の下の力持ち」」 一般財団法人食品環境検査協会 福岡事業所所長 但馬 吉保 氏	26
1月	貿易英語講座 応用編	「リスク回避とクレーム処理」 末次通訳事務所 代表 末次賢治氏	13
2月	第15回福貿ビジネスラボ	①「ビジネス展開におけるセンスアップ法～特にアジアでの経験から～」 株式会社ジーコム 取締役会長 村上 隆英 氏 ②「資金調達センスアップ法」 オルケスタ税理士法人 代表社員税理士 山下 久幸 氏	23
	中国越境 EC 超活用法	「基調講演」 (独)中小企業基盤整備機構 国際アドバイザー 松屋 篤史 氏 「事例①」 (株)bolome 常務執行役員 三浦 浩之 氏 「事例②」 T T U (株) 代表取締役 春名 洋希 氏	60
	サイバーセキュリティセミナー2020	「基調講演」 三井物産セキュアディレクション(株) 関原 優 氏 「CS 緊急対応」 MS&AD インターリスク総研(株) 木村 文彦 氏 「CS 保険活用」 三井物産インシュアランス(株) 森田 祐丞 氏 「CS 保険活用」 三井住友海上火災保険(株) 小島 佑太 氏	38
	貿易実務業務の盲点と応用 (ライセンス・合弁)	「貿易実務業務の盲点、クレームの賢い対処法、貿易実務の応用 ライセンス契約、合弁契約の重要チェックポイント」 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎 氏	23
	海外にも売れる商品・サービスとは？ ※福岡ワンストップ推進協議会共催	「海外展開の現状と海外販路開拓にあたっての事前準備について」 (独) 中小企業基盤整備機構九州本部 国際化支援アドバイザー 他	40
	貿易実務に役立つ通関知識基礎講座	「日米貿易協定の輸入車自己申告および CP-TPP と日 EU-EPA 通関実務の輸出と輸入、貿易にかかる基本的な税の仕組み」 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎 氏	25

※新型コロナウイルスの影響で延期・中止となったセミナー

<2月>

- ・2/26 海外で選ばれる商品パッケージデザインセミナー 【延期】

<3月>

- ・3/18 税関セミナー 【4月延期】 → 【中止】
- ・3/23 福貿ビジネスラボ 【延期】
- ・3/24 SDG s セミナー 【延期】
- ・3/25 英文契約書講座 【中止】

(2) 福貿グローバル塾

海外への販路拡大を希望するビジネスマンを対象に、全10回の連続講座を開催。(受講生：13名)

月	講座名	内容・講師	参加者
9/3	福貿グローバル塾 第1回	「メディアの特派員事情」 時事通信社 福岡支社長 村田 純一 氏 「海外案件ネタ拾いから具現化まで」 らいねん合同会社 代表 牧之瀬 英夫 氏	14
9/10	福貿グローバル塾 第2回	「海外バイヤーの着眼点を学ぶ」 J-Tech Transfer and Trading 代表 小島 尚貴 氏 「大企業に競り勝つ中小企業のコツ」 Kens.co 代表取締役 川口 信弘 氏	13
9/24	福貿グローバル塾 第3回	「中国広州市の現地ビジネス最新事情」 福岡市総務企画局 国際部国際交流課 主査 奥田 聖 氏 「中国流通ビジネス攻略法」 UTS JAPAN Group CEO 古閑 涼二 氏	10
10/1	福貿グローバル塾 第4回	「中小企業海外現法立ち上げ、立て直し奮戦記」 (株)西部技研 常務取締役 下菌 誠 氏 「商社時代の修羅場、土壇場、正念場(1)」 (公社)福岡貿易会 専務理事 平塚 伸也 氏	11
10/15	福貿グローバル塾 第5回	「アセアン最新事情とビジネス環境」 国際機関日本アセアンセンター 上岡 美智子 氏 「イスラム市場を探る Made in Japan のハラルの販売法とは？」 首藤インターナショナル(有) 代表 首藤 章三 氏	8
10/29	福貿グローバル塾 第6回	「ドバイを中心とした中東でのビジネス機会について」 日本貿易振興機構(ジェトロ) 中東アフリカ課 課長 西浦 克 氏 「ベトナム・ビジネス事情」 UTS JAPAN Group CEO 古閑 涼二 氏	8
11/12	福貿グローバル塾 第7回	「辻利茶舗の世界展開 商店街のお茶屋の挑戦」 (株)辻利茶舗 代表取締役 辻 史郎 氏 「博多から世界へ。博多を世界へ。」 博多一幸舎 創業者 吉村 幸助 氏	8
11/26	福貿グローバル塾 第8回	「外資系企業で働く醍醐味」 (株)クレディセーフ企業情報 代表取締役 牧野 和彦 氏 「海外ビジネスで失敗しないためのリスクマネジメント」 明倫国際法律事務所 代表弁護士 田中 雅敏 氏	9
12/3	福貿グローバル塾 第9回	「在福岡外国人企業者に聞く、 外国人から見た福岡での起業と異文化理解のコツ」 明治インターンシップス 代表 Henri Vlahovic 氏 「初対面で外国人のハートを掴むには？」 90秒ピッチのコツと KILLER MESSAG」 らいねん合同会社 代表 牧之瀬 英央 氏	8
12/17	福貿グローバル塾 第10回	「90秒間ピッチ実践」 「総括まとめ」 らいねん合同会社 代表 牧之瀬 英央 氏	8
2/15 ～ 2/20	福貿グローバル塾 番外編 中東販路開拓プロジェクト	中東進出の可能性を探るべく、パーレーン及びUAE ドバイを訪問し、 現地バイヤーとの商談や市場調査等を行った。 アドバイザー：J-Tech Transfer and Trading 代表 小島 尚貴 氏	4

(3) 夜間語学研修

福岡貿易会事務所の応接スペースを活用し、英語及び中国語のレベル別講座を開催した。

月	講座名	内容・講師	参加者
4月 ～8月	ビジネス英会話講座初級編 全15回	レベル：TOEIC400～600 Mr. Anthony Seymour	118
4月 ～7月	中国語会話準中級編 全15回	レベル：中国語学習歴1年程 語学EIWA代表 李岩氏	116
8月 ～9月	初めてのアテンド講座（社内通訳） 全4回	レベル：TOEIC750以上 ㈱インターグループ 河野 弥生氏	31
9月 ～12月	ビジネス英会話講座中級編 全15回	レベル：TOEIC600～800 Mr. Anthony Seymour	61
9月 ～3月	中国語会話準中級編 全22回	レベル：中国語学習歴1年程 語学EIWA代表 李岩氏	155
1月 ～3月	ビジネス英会話講座上級編 全8回	レベル：TOEIC750以上 Mr. Bill Fish	50
1月 ～3月	ビジネス英会話講座超入門編 全8回	レベル：TOEIC400以下 Mr. Anthony Seymour	73

4. コンサルティング事業（貿易相談・照会などへの対応）

地場企業の国際ビジネスにかかる初歩的な実務から法律、取引上のトラブル等における問題解決の一次的な相談に対応するため、アドバイザーによる貿易相談等を随時実施した。（54件）

5. 交流懇談会事業

会員相互間の親睦・交流を図るため下記の活動を実施した。特に、小規模交流会の福貿会勉強会交流会を「福貿ビジネスラボ」と名称を改め毎月開催するなど、会員間の交流の活性化に努めた。

- ・第74回福貿会ゴルフ交流会
日時：令和元年5月21日 会場：伊都ゴルフ倶楽部 参加者：36名
- ・第7回福貿ビジネスラボ ※勉強会后
日時：平成31年4月22日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：32名
- ・第8回福貿ビジネスラボ ※勉強会后
日時：令和元年5月23日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：29名
- ・大規模会員交流会 ※総会后
日時：令和元年6月6日 会場：ホテルニューオータニ博多 参加者：113名
- ・第9回福貿ビジネスラボ ※勉強会后
日時：令和元年6月25日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：23名
- ・第10回福貿ビジネスラボ ※勉強会后
日時：令和元年7月22日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：29名
- ・第11回福貿ビジネスラボ ※勉強会后
日時：令和元年8月27日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：14名
- ・第12回福貿ビジネスラボ ※勉強会后
日時：令和元年9月30日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：40名

- ・第75回福貿会ゴルフ交流会
日時：令和元年10月16日 会場：芥屋ゴルフ倶楽部 参加者：34名
- ・第13回福貿ビジネスラボ ※勉強会後
日時：令和元年10月28日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：15名
- ・年末会員交流会
日時：令和元年11月25日 会場：西鉄グランドホテル 参加者：114名
- ・第14回福貿ビジネスラボ ※勉強会後
日時：令和元年12月2日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：26名
- ・第15回福貿ビジネスラボ ※勉強会後
日時：令和2年2月10日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：23名

6. 貿易推進事業（集荷対策、貿易振興・推進事業の実施）

（1）博多港振興セミナーの共催・協力・支援

博多港の航路誘致及び集荷活動を推進するため、福岡市港湾局等の主催により開催された博多港振興セミナーへの支援を行った。

・博多港振興セミナー/東京

日時：令和2年1月29日

会場：The Okura Tokyo（旧ホテルオークラ東京）

（2）Food EXPO Kyushu 2019（九州産食品商談会）への参画

九州産農林水産物、加工食品を国内外に発信し、地場食品関連産業の売上向上、販路拡大及び地場経済の振興のため開催された上記事業について、貿易相談ブースへ貿易アドバイザーを派遣するなど運営に参画した。

日時：令和元年10月9日～10日、12～14日

会場：福岡国際センター（B to B）、天神中央公園（B to C）

（3）第29回九州貿易協会連絡協議会との連携

九州各県の貿易団体が抱える課題等を協議するため、毎年、各団体の持ち回りにより開催される九州貿易協会連絡協議会に出席した。

場所：ホテルタイラ（沖縄県那覇市）

日時：令和元年9月19日～20日 ※参加団体：10団体

7. 総会等会議

当会の事業計画・収支予算及び事業報告・収支決算等の諸議題を審議するため、下記のとおり理事会・総会等を開催した。

(1) 総会

・第54回通常総会

日 時：令和元年6月6日 17：30～18：00

会 場：ホテルニューオータニ博多

議 題：第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度収支決算について

第3号議案 役員の選任について

第4号議案 定款の変更について

出席者（委任状を含む）：204名

(2) 理事会

・令和元年度第1回理事会

日 時：令和元年5月20日 11：00～12：00

会 場：福岡商工会議所ビル

議 題：第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度収支決算について

第3号議案 役員の選任について

第4号議案 新規入会会員の承認について

出席者：17名

・令和元年度第2回（臨時）理事会

日 時：令和元年6月6日 17：30～18：00

会 場：ホテルニューオータニ博多

議 題：議案 会長、副会長及び専務理事の選任について

出席者：19名

・令和元年度第3回（臨時）理事会

日 時：令和2年1月24日 17：30～18：00

会 場：大博多ビル

議 題：議案 定款・諸規程の見直し等について

出席者：14名

・令和元年度第4回理事会

日 時：令和2年3月26日 11：00～12：00

会 場：福岡商工会議所

議 題：第1号議案 定款・諸規程の見直しについて

第2号議案 令和2年度事業計画案について

第3号議案 令和2年度収支予算案について

第4号議案 新規入会者の承認について

第5号議案 通常総会の招集について

出席者：12名

(3) 理事・参事懇談会

・令和元年度理事・参事懇談会

日 時：令和2年1月24日 18:00～

会 場：頤和園博多駅前店

議 題：令和元年度事業について
令和2年度事業について

出席者：35名

(4) 企画推進委員会

・第18回 日 時：令和元年5月20日

会 場：福岡貿易会事務所

議 題：小規模海外視察団について
福貿ビジネスラボ運営について
今後の事業について

(5) 福貿会活性化推進会議（企画推進委員会を改編）

・第1回 日 時：令和元年12月10日

会 場：福岡貿易会事務所

議 題：小規模海外視察団結果報告について
会員増強について
福貿ビジネスラボ運営状況について

・第2回 日 時：令和2年3月2日

会 場：福岡貿易会事務所

議 題：令和2年度事業について（経済視察団訪問先等）

○ 附属明細に関する事項

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

(第2号議案)

令和元年度収支決算

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,100,321	3,205,718	△ 105,397
現金(円)	98,785	70,817	27,968
普通預金福岡銀行(基本)	1,201,153	1,947,915	△ 746,762
普通預金福岡銀行(会費)	550,500	247,500	303,000
普通預金福岡銀行(受講料)	455,216	240,700	214,516
普通預金西日本シティ銀行(会費)	253,500	90,000	163,500
普通預金西日本シティ銀行(受講料)	88,606	200,000	△ 111,394
普通預金福岡中央銀行(会費)	301,000	301,000	0
普通預金福岡中央銀行(受講料)	18,561	16,786	1,775
普通預金筑邦銀行	133,000	91,000	42,000
未収金	780,000	330,000	450,000
未収金貸倒引当金	△ 780,000	△ 330,000	△ 450,000
立替金	1,708,327	0	1,708,327
流動資産合計	4,808,648	3,205,718	1,602,930
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	156,000	2,184,000	△ 2,028,000
特定資産合計	156,000	2,184,000	△ 2,028,000
固定資産合計	156,000	2,184,000	△ 2,028,000
資 産 合 計	4,964,648	5,389,718	△ 425,070
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,588,422	2,674,568	913,854
前受金	210,000	27,358	182,642
預り金	324,734	225,618	99,116
人材育成事業引当金	0	278,174	△ 278,174
流動負債合計	4,123,156	3,205,718	917,438
2. 固定負債			
退職給付引当金	156,000	2,184,000	△ 2,028,000
固定負債合計	156,000	2,184,000	△ 2,028,000
負 債 合 計	4,279,156	5,389,718	△ 1,110,562
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
一般正味財産合計	685,492	0	685,492
正味財産合計	685,492	0	685,492
負債及び正味財産合計	4,964,648	5,389,718	△ 425,070

正味財産増減計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	120,000	190,000	△ 70,000
受取入会金	120,000	190,000	△ 70,000
受取会費	14,728,500	10,700,000	4,028,500
正会員受取会費	14,728,500	10,700,000	4,028,500
事業収益	4,699,518	4,810,348	△ 110,830
事業収益	4,699,518	4,810,348	△ 110,830
受取補助金等	780,000	32,100,000	△ 31,320,000
受取福岡市補助金	0	32,000,000	△ 32,000,000
受取助成金	780,000	100,000	680,000
受取負担金	28,000,000	0	28,000,000
受取福岡市負担金	28,000,000	0	28,000,000
雑収益	175	863	△ 688
受取利息	135	153	△ 18
雑収益	40	710	△ 670
引当金取崩額	60,000	60,000	0
貸倒引当金取崩額	60,000	60,000	0
経常収益計	48,388,193	47,861,211	526,982
(2) 経常費用			
事業費	35,556,282	36,114,591	△ 558,309
役員報酬	5,993,084	5,132,080	861,004
給与手当	5,134,264	5,014,699	119,565
臨時雇賃金	877,624	1,025,310	△ 147,686
退職給付費用	140,400	140,400	0
法定福利費	2,250,144	1,482,655	767,489
通勤交通費	341,445	477,862	△ 136,417
会議費	4,162,911	3,860,448	302,463
旅費交通費	1,958,625	2,484,277	△ 525,652
通信運搬費	1,023,077	1,097,694	△ 74,617
図書・消耗品費	594,060	392,912	201,148
印刷製本費	1,446,030	1,328,706	117,324
賃借料	7,190,957	7,143,148	47,809
諸謝金	3,115,218	4,291,794	△ 1,176,576
委託費	1,300,000	2,208,000	△ 908,000
支払手数料	28,443	34,110	△ 5,667
雑費	0	496	△ 496
管理費	12,146,419	11,746,620	399,799
役員報酬	665,898	570,231	95,667
給与手当	3,864,520	2,886,288	978,232
臨時雇賃金	0	690,858	△ 690,858
退職給付費用	15,600	15,600	0
法定福利費	1,280,891	982,540	298,351
通勤交通費	139,757	113,053	26,704
会議費	74,470	113,104	△ 38,634
旅費交通費	42,071	21,724	20,347
通信運搬費	218,144	224,660	△ 6,516
図書・消耗品費	266,059	48,589	217,470
印刷製本費	107,995	170,026	△ 62,031
賃借料	2,775,060	2,740,786	34,274
租税公課	600	600	0
交際費	16,894	16,090	804
委託費	2,040,470	2,606,244	△ 565,774
支払手数料	30,494	21,544	8,950
支払利息	7,496	6,509	987
貸倒引当金繰入額	600,000	240,000	360,000
人材育成事業引当金繰入額	0	278,174	△ 278,174
経常費用計	47,702,701	47,861,211	△ 158,510
当期経常増減額	685,492	0	685,492
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	685,492	0	685,492
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	685,492	0	685,492
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	685,492	0	685,492

財産目録

（ 令和2年3月31日現在 ）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）	現金（円）	手元保管	運転資金	98,785
	預金	福岡銀行天神町支店	運転資金	1,201,153
		福岡銀行天神町支店	運転資金（会費用）	550,500
		福岡銀行天神町支店	運転資金（受講料用）	455,216
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金（会費用）	253,500
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金（受講料用）	88,606
		福岡中央銀行本店	運転資金（会費）	301,000
		福岡中央銀行本店	運転資金（受講料用）	18,561
		筑邦銀行福岡支店	運転資金（会費）	133,000
	未収金	会費	会費の未収入分	780,000
	貸倒引当金			△ 780,000
立替金		3月末立替分	1,708,327	
流動資産合計				4,808,648
（固定資産）				
その他の固定資産	退職給付引当預金	福岡銀行天神町支店	役員（専務理事）の退職慰労金	156,000
固定資産合計				156,000
資産合計				4,964,648
（流動負債）				
未払金	リース料等	リース料等	3月末未払い分	3,588,422
前受金	4月以降講座料	4月以降講座料		210,000
納付預り金	社会保険料等	社会保険料等	職員の2月分、3月分社会保険料等	324,734
流動負債合計				4,123,156
（固定負債）				
	退職給付引当金	役員に対するもの	役員（専務理事）の退職慰労金	156,000
固定負債合計				156,000
負債合計				4,279,156
正味財産				685,492

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	退職給付引当資産	2,184,000	156,000	2,184,000	156,000
	特定資産計	2,184,000	156,000	2,184,000	156,000

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,184,000	156,000	2,184,000	0	156,000
人材育成事業引当金	278,174	0	278,174	0	0
貸倒引当金	330,000	600,000	150,000	0	780,000

※ 退職給与引当金は、専務理事に対する退職慰労金のための引当金。

※ 人材育成事業引当金は、翌年度の人材育成事業のための引当金。

※ 貸倒引当金は、未収会費のための引当金。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

引当金の計上基準については、以下の金額を計上している。

- ・退職給付引当金・・・専務理事の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく
期末要支給額を計上しております。

2. 負担金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

負担金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

負担金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
アジア経済交流センター等事業負担金	福岡市	0	28,000,000	28,000,000	0	流動資産

監査報告書

令和2年5月13日

公益社団法人 福岡貿易会
会長 土屋直知様

公益社団法人 福岡貿易会

監事 藤井 和成 

私監事は、当会の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行を監査いたしましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書類、事業報告及びその附属明細書類等について監査いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

(第3号議案)

役員を選任について

(議事概要) 理事及び監事の一部辞任に伴い、理事及び監事を補欠選任するもの。

1. 補欠選任する役員 (案)

役職名	社名 (団体名)	役 職	氏名	役員を選任
理事	九州電力(株)	常務執行役員 国際担当	小倉 良夫	新任
理事	西日本鉄道(株)	専務取締役執行役員	林田 浩一	新任
理事	(独)日本貿易振興機構福岡貿易情報センター	所長	森 則和	新任
理事	福岡市	経済観光文化局 局長	天本 俊明	新任
理事	三井物産(株)九州支社	理事九州支社長	高原 英樹	新任
理事	三菱商事(株)九州支社	理事九州支社長	池田 尚	新任
監事	(株)西日本シティ銀行	執行役員	井上 一成	新任
監事	(株)福岡中央銀行	営業統括部公務室長	梶原 英次	新任

※理事監事それぞれ会社名五十音順、敬称略

以上8名

2. 任期

通常総会(令和2年6月3日)において選任されたときから、前任者の残任期間(令和3年6月総会開催日)まで。

※定款第24条第3項

任期満了前に退任した者の補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了するときまでとする。

【参考】今回辞任する役員

役職名	社名 (団体名)	役 職	氏名
理事	九州電力(株)	国際室 室長	柚須 亮太郎
理事	西日本鉄道(株)	上席執行役員 事業創造本部長	藤田 浩展
理事	(独)日本貿易振興機構福岡貿易情報センター	所長	山岡 寛和
理事	福岡市	経済観光文化局 局長	高島 収
理事	三井物産(株)九州支社	理事九州支社長	嶋津 雅彦
理事	三菱商事(株)九州支社	理事九州支社長	中島 拓
監事	(株)西日本シティ銀行	取締役専務執行役員	廣田 眞弥
監事	(株)福岡中央銀行	営業統括部公務室長	川口 真宏

以上8名

(第4号議案)

定款の変更について

福岡市からの給付金名称の変更に伴って、公益社団法人福岡貿易会 定款第12条の規定に基づき、以下の定款変更案の承認を伺うもの。

公益社団法人福岡貿易会 定款 第10章 公告の方法

【現行】

(公告の方法)

第51条 本会の広告は、法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所に
掲示する方法による。

【変更案】

(公告の方法)

第51条 本会の広告は、電子公告による。

(報告事項)

令和2年度 事業計画

I 基本方針

日本では、引き続き少子高齢化と人口減少問題に直面しており、国内市場縮小の観点からも、多くの企業が市場を求め、輸出拡大や海外進出を活発化させ、海外展開を模索している。

一方で、消費税率引き上げの影響による個人消費及び設備投資の落ち込みがみられるほか、昨今では新型肺炎の拡大が世界中に及んでいる影響から、各イベント等の開催自粛や、輸出入の遅延に伴う資金繰りの悪化など、海外展開はおろか、既存事業の建直しに迫られる企業も出てくるなど、福岡周辺地域においても、先行き不透明な状況となっている。

このような状況の中、当会では福岡市及び周辺経済圏の海外ビジネス振興による地域経済の発展のため、より実務に即した相談対応や情報提供、人材育成に積極的に取り組むことが重要であると考え、海外展開を目指す企業やスタートアップ企業支援、海外取引に関するコンサルティング、海外市場の開拓や経済交流等を実施していく。具体的には、実務担当者を対象としたセミナーや語学講座のほか、会員内での相互交流による海外ビジネス促進を目的とした会員交流会についても、社会状況を考慮しながら、継続して開催していく。

また、会員ニーズの把握と更なる会員満足度の向上を図りながら、行政機関や他の経済団体・機関と連携を強め、既存事業の見直しと併せ新たな分野の事業に積極的に取り組んでいくものである。

II 事業計画

上記 I の基本方針を踏まえ、令和2年度は以下の事業に取り組んでいく。

1. 情報提供事業（貿易関連情報提供）
 - (1) 会報誌「福貿ニュース」の発行
 - (2) 他団体のセミナー・催しなどに関する情報の提供
 - (3) ホームページ・SNS を活用した各種情報の提供

2. 人材育成事業（研修会、セミナー等の開催）
 - (1) 新人・新任者を対象とした貿易基礎講座等の開催
 - (2) 中堅実務者を対象とした各種実務講座等の開催
 - (3) 有益な最新の海外情報を提供するテーマ別セミナーの開催
 - (4) 貿易に役立つビジネス語学講座（英語・中国語）の開催
 - (5) グローバル人材育成の為の特別講座の開催（福貿グローバル塾）

3. コンサルティング事業（貿易相談、照会等への対応）
 - (1) 海外取引に関する予約制面談や電話相談の実施
（輸出入、金融、法務、税務、国別等）

4. 海外市場開拓事業（経済交流、商談機会の提供等）
 - （1）海外経済視察団の派遣
 - （2）国内外商談会、見本市情報の提供及び広報協力

5. 貿易推進事業（集荷対策、貿易振興・推進事業の実施）
 - （1）博多港及び福岡空港の振興に繋がる事業の推進
 - （2）貿易関連セミナー及び展示会への協力・参画
 - （3）各種貿易関連機関との連携

6. 交流会事業
 - （1）大規模会員交流会の開催（年2回開催）
 - （2）福貿ビジネスラボの開催（毎月1回定期開催）

7. 諸会議
 - （1）総会・理事会の開催
 - （2）理事懇談会・参事会の開催
 - （3）福貿会活性化推進会議の開催

8. その他

※ 令和2年度福岡貿易会年間事業計画表 参照

令和2年度 年間事業計画表

公益社団法人 福岡貿易会

事業区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海外市場開拓	通常ミッション						視察団 9～10月						
	短期ミッション				小規模視察団 7～8月								
情報提供	福貿ニュース			○				○			○		
研修会	セミナー	別紙「令和2年度セミナー実施計画表(案)」参照											
コンサルティング	貿易相談	随時											→
交流会	大規模交流会			3日							○		
	福貿ビジネスラボ	20日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ゴルフ交流会	21日						○					
諸会議	通常総会			3日									
	理事会		19日										○
	理事参事懇談会						○					○	
	活性化推進会議			○				○			○		○

令和2年度セミナー実施計画表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
グローバル人材育成セミナー	貿易実務・海外ビジネス	税関セミナー 4/9(木)	新人セミナー 2日間 貿易実務講座 入門編5/13-14	総会前講演会 6/3(水)	初心者のための 英文ビジネス Eメール講座 7/9(木)	貿易実務入門 8/26(水)	外航貨物 海上保険セミナー	貿易実務講座 (輸出実践編) 10/28(水)	食品輸入実務者 向けセミナー	年末交流会 講演会	貿易実務講座 (応用編) 1/27(水)		税関セミナー 半日	
				通関・食品輸入 手続き入門	食品輸出 セミナー	貿易価格算出と ノウハウ 8/27(木)		貿易実務講座 (輸入実践編) 10/29(木)			英文契約書講座 1/28(木)		貿易保険 半日	
	海外事情 他	ビジネスラボ 4/20(月) ※中経協コラボ	ビジネスラボ	ビジネスラボ	ビジネスラボ	ビジネスラボ	ビジネスラボ	ビジネスラボ	ビジネスラボ	ビジネスラボ		ビジネスラボ	ビジネスラボ	ビジネスラボ
	夜間講座	SDGs入門セミナー 4/27(月)												
				ビジネス英会話講座初級編全15回 毎週木曜日 6/4～9/24 (除く7/23、8/13) Mr. Anthony Seymour 福岡貿易会事務所				ビジネス英会話講座中級編全18回 毎週木曜日 10/8～3/11 (除く12/17～1/7、2/11) Mr. Anthony Seymour 福岡貿易会事務所						
				初心者向け中国語会話前期 全16回 毎週水曜日 6/10～9/30 (除く8/12) 語学EIWA 福貿会事務所				初心者向け中国語会話後期 全16回 毎週水曜日 10/14～2/24(除く12/23～1/13) 語学EIWA 福貿会事務所						
				福貿グローバル塾 火曜日 9月～12月										

令和2年度 収支予算書案（損益ベース）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取入会金	50,000	50,000	0	
受取入会金	50,000	50,000	0	
②受取会費	14,784,000	13,860,000	924,000	
正会員受取会費	14,784,000	13,860,000	924,000	
③事業収益	5,240,000	4,860,000	380,000	
事業収益	5,240,000	4,860,000	380,000	セミナー受講料、交流会参加費
④受取負担金等	28,000,000	28,000,000	0	
受取福岡市負担金	28,000,000	28,000,000	0	
⑤雑収益	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	48,074,000	46,770,000	1,304,000	
(2) 経常費用				
①事業費	33,410,580	33,103,559	307,021	
役員報酬	5,148,900	5,115,600	33,300	
給与手当	5,079,200	5,079,867	△ 667	
臨時雇賃金	0	1,178,000	△ 1,178,000	
退職給付費用	272,400	140,400	132,000	
法定福利費	2,324,500	2,327,117	△ 2,617	
通勤交通費	278,500	308,545	△ 30,045	
会議費	3,328,000	3,378,000	△ 50,000	
旅費交通費	2,049,100	1,368,600	680,500	
通信運搬費	615,180	623,700	△ 8,520	
図書・消耗品費	489,900	447,900	42,000	
印刷製本費	1,273,800	1,250,800	23,000	
賃借料	6,465,800	6,322,430	143,370	
諸謝金	4,456,000	3,936,000	520,000	
委託料	1,541,200	1,541,200	0	
支払手数料	88,100	85,400	2,700	
②管理費	14,663,420	13,666,441	996,979	
役員報酬	572,100	568,400	3,700	
給与手当	3,889,800	3,566,133	323,667	
臨時雇賃金	1,031,020	580,000	451,020	
退職給付費用	123,600	15,600	108,000	
法定福利費	1,354,500	1,255,229	99,271	

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
通勤交通費	133,500	135,109	△ 1,609	
会議費	249,000	275,000	△ 26,000	
旅費交通費	55,900	55,900	0	
通信運搬費	273,800	271,800	2,000	
図書・消耗品費	81,300	81,300	0	
印刷製本費	275,200	275,200	0	
賃借料	4,136,200	4,118,570	17,630	
租税公課	32,800	22,800	10,000	
交際費	30,000	25,000	5,000	
委託料	2,361,800	2,356,800	5,000	
支払手数料	62,900	56,600	6,300	
支払利息	0	7,000	△ 7,000	
経常費用計	48,074,000	46,770,000	1,304,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

資金調達及び設備投資の見込み
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1 資金調達の見込みについて

当年度における借入予定

福岡中央銀行から4月の運転資金のため、3,000千円の借入を行ったが、既に返済完了している。(返済完了日：令和2年5月18日)

2 設備投資の見込みについて

なし